

〇〇年度 活動計算書

当該事業年度の自至年月日を記載

年 月 日から 年 月 日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇

科目	金額 (円)	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	100,000	
賛助会員受取会費	200,000	300,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金		500,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		200,000
4. 事業収益		
〇〇事業収益	2,000,000	
□□事業収益	3,000,000	
△△事業収益	1,500,000	6,500,000
5. その他収益		
受取利息	100	
雑収益	10,000	10,100
経常収益計		7,510,100
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	4,000,000	
法定福利費	600,000	
福利厚生費	50,000	
人件費計	4,650,000	
(2) その他経費		
会議費	10,000	
旅費交通費	50,000	
消耗品費	20,000	
賃借料	120,000	
研修費	30,000	
通信費	38,000	
印刷費	150,000	
保険料	10,000	
講師謝金	30,000	
雑費	2,000	
その他経費計	460,000	

「事業費」と「管理費」に分けた上で、「人件費」と「その他経費」に分け、さらに勘定科目別に記載してください。

勘定科目は任意で追加・削除の上、必要な科目を使用してください。

事業費計		5,110,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	200,000		
給料手当	1,600,000		
法定福利費	270,000		
福利厚生費	50,000		
人件費計	2,120,000		
(2) その他経費			
会議費	10,000		
旅費交通費	20,000		
消耗品費	20,000		
賃借料	60,000		
通信費	28,000		
印刷費	10,000		
保険料	20,000		
雑費	2,100		
その他経費計	170,100		
管理費計		2,290,100	
經常費用計			7,400,100
当期經常増減額			110,000
III 經常外収益			
1.			
.			
經常外収益計			
IV 經常外費用			
1.			
.			
經常外費用計			
当期正味財産増減額			110,000
前期繰越正味財産額			90,000
次期繰越正味財産額			200,000

前事業年度活動計算書の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する

貸借対照表の「正味財産合計」と金額が一致することを確認する

※ 今年度は、その他の事業を実施していません。

その他の事業を定款に掲げている法人が、その他の事業を実施していない場合は、脚注に、「※ 今年度はその他の事業を実施していません。」と明記するか、または、次ページの「その他の事業を実施している場合」の様式例を使用して、「その他の事業」欄の数字をすべてゼロとする方法があります。
(その他の事業を掲げていない法人は何も記載しない。)

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産増減の部」と「指定正味財産増減の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金

受取寄附金振替額

×××

.....

II 経常費用

2. 事業費

援助用消耗品費

×××

.....

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

○○○

.....

一般正味財産への振替額

△×××

「受取寄附金振替額」と同額をマイナス計上

用途等の制約が解除されたことによる指定正味財産から一般正味財産への振替額